

授業科目名	和声法ⅡD	担当形態	演習 クラス分け		
		開講学期	秋学期		
担当教員	高橋 裕	単位	1	年次	1

＝授業のテーマ及び到達目標＝

古典的音楽を理解する上で必要となる基礎的な和声の習得を目標とする。
作曲法Ⅱにおいては、音楽において非常に重要なV7の和音を集中的に学ぶ。

＝履修の条件と学習の方法＝

家での自主的な勉強が重要となる。授業は毎回新たなこと学び、その上に積み重ねるように進めていくので、授業を休まないことが大切である。

＝授業の概要＝

和声の基本形、第1転回形、第2転回形の復習をするとともに、V7の和音の様々な連結を習得し、実際の音楽での重要性を把握する。

＝授業計画＝

- 1回 基本位置、第1転回位置、第2転回位置の復習
- 2回 V7の和音とIの連結（その1）。
- 3回 V7の和音とIの連結（その2）。
- 4回 V7の和音とIの連結（その3）。
- 5回 V7の和音とIの連結（その4）。
- 6回 V7の和音とIの連結（その5）。
- 7回 V7の和音とVIの連結（その1）。
- 8回 V7の和音とVIの連結（その2）。
- 9回 V7の和音とVIの連結（その3）。
- 10回 V7の和音とVIの連結（その4）。
- 11回 V7の根音省略形の連結（その1）。
- 12回 V7の根音省略形の連結（その2）。
- 13回 V7の根音省略形の連結（その3）。
- 14回 V7の根音省略形の連結（その4）。
- 15回 まとめ

＝テキスト（必携）＝

著者名：島岡譲
書籍名：和声Ⅰ
出版社：音楽之友社

＝参考書・参考資料（必携）＝

＝成績評価の方法と評価の基準＝

学期末試験を主に、日頃授業時の添削、出席状況を加味し評価する。

=その他=